

【第1回久留米市田主丸老人福祉センター指定管理者候補者選定委員会 会議録】

- 日 時 令和元年6月3日(月) 18時00分～18時57分  
○場 所 久留米市役所302会議室  
○出席者 日高艶子委員、佐藤真樹委員、松延完治委員、右田徹一委員、竹村美穂委員、  
小西敏博委員(6名全員出席)  
○開催形式 非公開

議事及び議決の状況

- 1 開会
- 2 委嘱状等交付
- 3 健康福祉部 松延次長挨拶
- 4 委員紹介
- 5 委員長及び副委員長の選出  
－委員長に松延委員、副委員長に日高委員を選出－
- 6 選定委員会の運営について  
－事務局より「選定委員会に関する定め」「選定委員会運営要領」を説明－  
《委員より質問・意見なし》
- 7 選定委員会審議スケジュールについて  
－事務局より「選定委員会審議スケジュールについて」を説明－  
《委員より質問・意見なし》
- 8 管理運営業務仕様書について  
－事務局より「久留米市田主丸老人福祉センター管理運営業務仕様書」を説明－  
《委員より質問・意見なし》
- 9 議題  
(1) 募集要項(案)及び(2) 選定要領(案)について  
－事務局より「(1) 募集要項(案)について」及び「(2) 選定要領(案)について」を一括して議題として説明－  
  
委員 : 審査表の審査項目で、『障害者に対する合理的配慮について具体的な措置が示され効果的か』とあるが、どう判断していくか、どういったことが書かれてあれば良いのか。  
事務局 : 障害者の利用について、どういったサービスが提供できるか、例えば車椅子が必要であれば車椅子を準備する、付き添いが必要であれば必要な人が付き添うなど具体的にどういった対応、取組みがなされているかが評価される。その項目がより障害者の視点に立った項目か、ツールが複数あるか、効果的なものであるかといったことが加点のポイントになると考えている。

- 委員 : 審査する側がその視点を統一しておいたほうが良いのではないか。
- 事務局 : 合理的配慮の例示を次回の選定委員会の際に示させていただきたい。
- 委員 : 前は、どれくらいの応募があったのか。
- 事務局 : 1団体、久留米市社会福祉協議会だが、審査を行い、最低基準に到達していたので、指定管理候補者として選定した。
- 委員 : 1団体でもプレゼンテーションをするのか。
- 事務局 : 行う予定です。
- 委員長 : 選定要領(案)及び選定要領(案)について、原案のとおり了承してよろしいか。

《全委員了承》

- 委員長 : 募集要項(案)・選定要領(案)において、今後、誤字・脱字等あった場合は、重大な事項を除いては、委員長と事務局で調整したいが、よろしいか。

《全委員了承》

## 10 その他

### (1) 第2回、第3回選定委員会の日程について

事務局より、第2回選定委員会を9月9日(月)18時から、第3回選定委員会を10月11日(金)14時から開催したい旨を説明

閉会